

はままつ 市議会だより

第207号

令和8年2月5日

身近な市議会を目指して



もくじ contents

○11月定例会のあらまし	P2
○可決した主な議案	P3
○常任委員会の状況	P4
○代表質問	P5
○一般質問	P6
○天竜区特別委員会の設置	P9

《豹》 1917(大正6)年 稲垣仲静 作
京都市立芸術大学芸術資料館 蔵

秋野不矩美術館特別展

「京都の日本画」—京都画壇の俊英たち— より

市議会のくわしい情報、会議の映像は
ホームページで公開しています

浜松市議会

検索



物価高対策やインフラ施設整備に重点

◎議案上程

11月20日の本会議では、7年度一般会計補正予算など、45件の市長提出議案を上程し、所管の常任委員会に審査の付託をしました。続いて、「安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願」など請願2件を上程し、紹介議員の趣旨説明の後、所管の厚生保健委員会及び市民文教委員会に審査の付託をしました。**28日**の本会議では早期議決が必要な職員などの給与改定に関する議案4件について、総務委員会及び市民文教委員会の両委員長から審査の経過と結果が報告された後、採決した結果、いずれも原案のとおり可決しました。

請願の審査状況はこちらから



◀ 安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願

2025年度すべての子どもたちに ▶





◀安心して医療が受けられ、健康が
守られるように国民健康保険料の
改善を求める請願

2025年度すべての子どもたちに
ゆきとどいた教育を求める請願



12月4日の本会議では、3会派の代表議員が代表質問を、**12月5日、8日及び9日**の本会議では11人の議員が一般質問を行い、市の施策について考えをたしました。

12月17日の本会議では、各常任委員長から審査の経過と結果が報告された後、1議員から4議案に対する反対討論があり、採決した結果、市長提出議案41件は原案のとおり可決し、請願2件はいずれも不採択となりました。また、新たに天竜区特別委員会を設置し、委員及び正副委員長を選任したほか、「主食用米の需給安定と農業者所得対策の明確化を求める意見書」など4件の意見書を可決し、その実現を国に対して要望しました。

そのほか、プレミアム付商品券発行や子育て世帯への支援など、物価高騰に対応する7年度一般会計補正予算を追加上程し、市長から提案理由が説明された後、所管の常任委員会に審査を付託し、各常任委員長からの審査報告の後、追加議案は原案のとおり可決しました。



天竜区特別委員会の設置について説明する
高林議長

〔1月〕
16日 天竜区特別委員会
19日 各常任委員会

本会議（採決・11月
定例会閉会）

12日 地方創生特別委員会
15日 議会改革検討会議
16日 議会運営委員会
17日 総務委員会

11日 大都市制度・行財政改革
特別委員会

10日 各常任委員会

9日 本会議（一般質問）

8日 本会議（一般質問）

5日 本会議（一般質問）

4日 本会議(代表質問)

3日 議会運営委員会

12月

28日 本会議(採決)

27日 議会運営委員会

市民文教委員会

総務委員会

会開会・議案上程)

20日 本会議(11月定例)

13日 議会運営委員会

議会議事録の経過

可決した主な議案

7年度一般会計補正予算

- ◆地域経済の活性化を図るため、市内対象店舗で利用できるプレミアム付商品券を発行します。
27億9322万円



- ◆物価高による影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、0歳から高校生年代までの児童1人当たり2万円の手当を支給します。
23億9299万円

- ◆物価高による影響を軽減するため、65歳以上の高齢者及び低所得世帯員向けに生活支援商品券を配付します。
9億2167万円

- ◆令和7年8月に天竜区船明地区及び山東地区で発生した浸水被害を踏まえ、河川・排水路の浸水対策を行います。
2億4050万円

- ◆1食当たりのエネルギー量増加を図るため、小中学校7校において、給食の米飯を個人別アルミパックからクラス別方式に変更します。
277万円

31施設の指定管理者を指定

●指定管理者の指定

雄踏文化センター、福祉交流センター、総合産業展示館など31施設の指定管理者を指定します。

新たな議員定数の決定

12月15日の議会改革検討会議において、議員定数を2人削減することが決定しました。

決定に当たっては、行政区再編は議会が関わる中で決定したことや将来における人口予測、行財政改革の観点などを踏まえ、議論を進めてきました。

その結果、天竜区については1票の較差を是正する観点から、また、中央区については市民シンポジウムや市民アンケート等において定数削減を求める声があったことなどを踏まえて、削減数を決定しました。

新たな議員定数は、令和8年2月定例会において、議員定数の条例改正議案の議決後、次回(令和9年4月予定)の市議会議員選挙から適用予定です。

各区の議員定数(人)

	中央区	浜名区	天竜区	合計
現行	34	9	3	46
改正後	33	9	2	44
変更数	△1	—	△1	△2

可決した意見書

意見書とは、国や県などが実施すべき事項について、議会の意思を意見としてまとめ、内閣総理大臣や関係行政機関などに対して提出するものです。

- ◆主食用米の需給安定と農業者所得対策の明確化を求める意見書
- ◆介護保険制度の持続可能性確保と地域介護体制強化を求める意見書
- ◆自動車整備士不足解消を求める意見書
- ◆学校給食施設の空調・衛生環境整備に係る財政支援を求める意見書

常任委員会の状況

12月10日に開催した各委員会での審査の概要です

総務委員会



厚生保健委員会



環境経済委員会



建設消防委員会



市民文教委員会



●津波避難タワー日除け対策工事設計業務委託費について

質疑 津波避難タワーに設置する日除けの使用可能期間は、

答弁 津波避難タワー本体の耐用年数が約50年であり、日除けの骨組み部分は、同程度の期間使用できるよう、鉄骨製のものを選定し、定期的にメンテナンスを行っていく。

また日除けの幕の部分は、光に対する耐性が高いものを選定し、未使用時には折りたたんで保存することで、常時使用より長期間使用できると見込んでいる。



津波避難タワー（中央区三新町）（上）と、開閉式日除けの施工イメージ（下）

●市立保育所等医療的ケア児支援業務委託費について

質疑 委託ではなく、職員を配置する考えはないか。

答弁 医療的ケア児への対応は、職員が対応する園と委託により対応する園の2種類がある。委託する主な理由は看護師確保が難しいためであり、週に数回のスポット対応や迅速な人員配置が可能となるなど、委託によるメリットもあるため、今後も委託と職員配置による対応を併用していく。

●浜松医療センターの指定管理について

質疑 病院の改修に伴う駐車場不足への対応は。

答弁 3号館の改修が完了し、1・2号館の解体と外構の整備が終了する10年度末には、現在の1・2号館の位置に新たな駐車場が完成するため、駐車待ちの滞留が解消される見込みである。

●カメムシ被害対策支援事業について

質疑 補助対象期間は8月からとなっているが、遡って支給するに当たり、農薬の使用履歴をどのように証明してもいいのか。また、農業者へどのように周知するのか。

答弁 作業日誌による散布履歴の確認を基本に、必要に応じて追加資料の提出を求めるなど、適正に確認していく。また、農業者への周知については、市が保有する認定農業者のリストに基づき、直接通知を発送していく。



カメムシによる農業被害（陥没した柿）
出典：静岡県病害虫防除所

●消防企画・人材育成事業について

当局説明 消防庁へのヘリコプター操縦士養成派遣に当たり、燃料費などの経費を支出するものである。

質疑 本市派遣職員が消防ヘリコプター「はまかぜ」を操縦するために必要な資格の取得見込み時期は。

答弁 8年度中に「はまかぜ」の型式限定資格を取得することを目指しており、9年度から副操縦士として乗務させることを考えている。



消防ヘリコプター「はまかぜ」

●浜松アリーナ再整備事業について

質疑 事業手法をPFIから従来方式へ変更することによる事業期間への影響は。

答弁 当初予定した10年10月の運用開始から大幅に遅れ、14年度中にリニューアルが完了する見込みである。

●給食配膳室へのスポットクレーンの設置について

質疑 今回の設置で、学校給食衛生管理基準を満たせるか。

答弁 スポットクレーンは従事者の熱中症対策が目的であり、基準を完全に満たすことは難しいが、従事者の労働環境の改善と食の安全性の確保のため、まずは基準に近づけることを目指していく。



給食配膳室

代表質問

12月4日には、会派を代表して3人の議員が質問を行いました

自由民主党浜松
井田 博康

物価高騰に対する効果的な経済支援を

質問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した具体的な経済対策の方向性は。

答弁 国は、電気料金の支援やガソリンの暫定税率廃止など、エネルギーコスト負担軽減策を講じる予定であり、交付金は食料品の物価高騰支援として、プレミアム商品券などが地方公共団体での推奨事業例で示された。

本市での具体的な支援内容は現在調整中だが、物価高騰の影響を大きく受けている生活者への支援が特に重要であると考えており、



浜名湖マリンフェスティバル

あらゆる世代の市民へ直接的に効果が及ぶ支援策をつくりあげていく。国からは極力年内に予算化するように求められており、できるだけ早く多くの市民へ支援が届くよう、速やかに補正予算を編成し、議会へ提出していく。

その他の質問

- ① 大学生同士が交流を深める機会に支援を
- ② 雨水貯留などによる浸水対策の取組は
- ③ マリンスポーツ拠点整備の早期実現を

市民クラブ
岩田 邦泰

公用車とAIを活用し効率的な道路管理を

質問 AIによる道路損傷検出システムは、7年度から車載カメラを道路パトロール車から一般の公用車に載せ替えて全区で運用しているが、現状の効果と今後の取組は。

答弁 道路損傷箇所早期発見を目的に、一般の公用車10台にAIカメラを搭載し運用している。6月から10月の5か月間での走行により、道路パトロール路線の5割の区間で一般の公用車による再巡視が行われ、管理延長に占めるパトロール網羅率も約5%向上し、



一般の公用車に搭載している道路損傷を検出するAIカメラ

これまでパトロール対象外であった路線での早期発見につながるなど、適切な道路管理に効果を得ている。今後は、一般の公用車への車載カメラの増設など、より効果的、効率的な運用を検討していく。

その他の質問

- ① 庁内各課におけるAI活用状況と評価は
- ② 防災・災害対応にス
- ③ 定住している外国籍市民の人財活用策は

質問 中期財政見通しにおける収支不足への対応は

答弁 財政見通しにおいて、ストックに係る財政指標は他の指定都市と比較して良好だが、7年度から16年度までの10年間で1077億円の収支不足が見込まれるとしている。この状況への対応策は。

答弁 8年度当初予算編成に当たっては、少子高齢化や保育・子育て環境の向上などに伴う社会保障関係経費の増大や、物価高騰への対応を図る必要がある。こうした状況の中、財源確保の取組としてクラウドファンディングや企業版ふるさと納

創造浜松・国民民主党浜松
関 イチロー

税などを進めているが、持続可能かつ安定的な財政運営の基盤を確立するためには十分とは言えず、中長期的な観点から地域経済の活性化や企業誘致、定住促進などを通じた税源の涵養も必要であると考

その他の質問

- ① 地区コミュニティ協議会への予算確保を
- ② 学校給食における規格外食材の使用を
- ③ 公園内にプレーパークの開設を



自分の責任で自由に遊びを創造するプレーパーク(世田谷区)

※税源の涵養：税金の源となる資源や産業などを養い育てること。

一般質問

12月5日、8日、9日には、11人の議員が
質問を行いました



山崎 とし子
公明党

旧大河ドラマ館を市民が活用できる施設に

質問 浜松城公園葵広場を含めた旧大河ドラマ館などの今後の活用に向けた考えは。

答弁 旧大河ドラマ館などがある敷地は、国の史跡指定を目指していることから、指定に向けた整備工事に着工するまで、暫定的に8年程度、建物を活用する。葵広場のイベントなどでの活用に加え、旧大河ドラマ館を屋内の運動やこどもの遊び場に、旧ショップ棟を休憩所や情報発信スペースなどに活用していくことは、公園の利便性や魅力の向上につながる

がと考えている。今後は、9年度の供用開始を目指し、活用に向けた改修工事を進めるとともに、にぎわいと交流のゾーンとしての機能や周辺への波及効果の視点を含めて、利活用について検討を進める。

その他の質問

- ① こどもに合わせた学びの多様な学校を
- ② かわな野外活動センターでのクマ対策は
- ③ リチウムイオン電池発火予防の啓発を



発火したモバイルバッテリー
提供:NITE



石津 陽子
市民クラブ

こどもが安全に遊ぶことができる公園に

質問 都市公園の遊戯施設点検でハザード3判定された遊具への対応と今後の対策強化は。

答弁 4年度の遊戯施設点検において、ハザード3判定となった429基の遊具について、9年度末までの対策完了を目指し取り組んでいる。すでに使用を再開した美園中央公園の複合遊具をはじめ、7年度末までに、ハザード3判定された遊具のうち、約200基の対策を完了し、順次使用を再開する予定である。なお、特に利用が多い都田総合公園などは、8年度

中の対策完了に向け優先して取り組んでいく。また、目視のみならず、新たに触手での点検を行うなど、劣化状況の早期把握に努めるとともに、危険性のある遊具を発見した場合に直ちに安全対策を実施していく。

その他の質問

- ① はまずヘルパーに柔軟な仕組み導入を
- ② 動物取扱業登録申請の審査体制強化を
- ③ 理数系人材の育成から就職までの取組を



ハザード3と判定され一時的に使用できない公園の遊具

※ハザード3：公園遊具に関する事故要因として、生命に関わる危険があるか、重度の傷害あるいは恒久的な障害をもたらすハザードがある状態。



神間 郁子
自由民主党浜松

若者の声を形にするための取組

質問 高校生や大学生などの若者と接点を持ち、若者を応援する庁内組織の確立に向けての考えはないか。

答弁 若者を選ばれるまちとなることは、元気なまち・浜松の実現に不可欠であるため、これまでに座談会やアンケートなど、若者の意見や提案を聴く機会を設けてきた。また、浜松市のあり方検討委員会においては、若者と地域との関わりの形成・維持の重要性について議論している。これらの取組や議論を踏まえ、市と若者の

関わりを充実強化するため、8年度に教育・若者連携推進担当課長を配置する。本組織は、若者を選ばれるまちづくりに向けた庁内の司令塔としての役割を担い、関係部署と連携協力し、全庁一丸となつて取り組んでいく。

その他の質問

- ① 太陽光パネルリサイクルに向けた取組を
- ② 公共交通の「リ・デザイン」の進捗状況は
- ③ 旧市町村設置の観光看板の適切な管理を



修繕が必要な「平山の才の神」説明看板
(浜名区三ヶ日町)

※公共交通の「リ・デザイン」：地域の公共交通を持続可能にするため、官民や交通事業者、地域が連携し、デジタル技術や環境技術を活用して、利便性・生産性・持続可能性を高める取組のこと。



辻村 公子
自由民主党浜松

アオハル隊への応援の充実を

質問 青春はままつ応援隊（通称アオハル隊）に認定された学生の活動にスポットを当て、応援をさらに充実させてはどうか。

答弁 アオハル隊へ実施したアンケートから、企業や地域団体と高校生とを結びつける機会の提供を市に求めていることが分かった。そのため、今後はアオハル隊が企業をはじめ、市民活動団体や大学生など多様な主体と交流を図ることができるよう、認定式を市民に開かれた場所で行うことを検討している。

※青春はままつ応援隊…浜松市の歴史や文化、自然環境などの魅力にターゲットを当て、企画制作、情報発信する高校生の団体を応援する制度のこと。



アオハル隊の認定を受ける高校生

また、アオハル隊の活動を紹介する市ホームページと市や高校生が発信するSNSが有機的につながることで、アオハル隊の活動も盛り上がるようになることから、市ホームページの魅力を高めるなど、応援を充実していく。

その他の質問

- ① スポーツでにぎわいのあるまちづくりを
- ② 竹林を資源として利用できる仕組みを
- ③ 空き校舎を有効活用できる制度の検討を



倉田 清一
自由民主党浜松

5歳児健診の実施に向けた状況と方向性は

質問 保健・医療・福祉・教育部局で5歳児健診実施やフォローアップの協議を進めているが、進捗と方向性は。

答弁 5歳児健診をモデル園6施設で試行的に実施した結果、健診を受診したこどものうち、3割弱が特性に合わせた支援が必要とされ、約1割が新たにスクリーニングされた。今後は段階的に対象者を増やし、9年度には本市の全園での実施を目指していく。

また、健診結果は、就学後のきめ細やかな支援につなげられるよう

う、支援情報を保護者同意のもと支援者間で共有していく。加えて、就学前から教育委員会が支援に関わるとともに、発達支援教育コーディネーターなどが窓口になり、就学後のこどもの特性に合わせた支援を継続していく。

その他の質問

- ① 遠距離大学等通学費貸与事業の実施を
- ② 建築物のライフサイクルカーボン削減を
- ③ 大規模下水道管路の調査結果と対応は



道路陥没発生時の状況（八潮市）
引用：国土交通省資料

※建築物のライフサイクルカーボン…資材調達、施工使用、解体時など、建築物のライフサイクル全体で排出される二酸化炭素のこと。



花井 和夫
自由民主党浜松

防災士を育成し地域防災力の強化を

質問 本市の防災士登録者数は他都市と比べ少ないことから、資格取得に向けた取組を推進してはどうか。

答弁 日本防災士機構が認証する防災士の資格取得には、受講料や登録料などに約6万円、静岡県ふじのくに防災士はテキスト代に3千円の経費がかかる上、市外で数日間の受講が必要だが、他都市と比べて登録者数が少ない要因の一つと考えられる。

このため、今後、取得しやすい環境を整え、受講者の負担軽減を図

る必要がある。具体的には、安価に受講でき、機構の防災士と同程度の専門知識と技能を得られるふじのくに防災士の講座を、本市の防災学習センターにおいてオンライン受講できるように、現在、県と調整を行っている。

その他の質問

- ① 生徒一人一人の心に志を育む教育を
- ② 本市に根づく報徳の精神の再認識を
- ③ 歴史都市・浜松の実現に向けた取組を



地域の防災訓練で活動する防災士



湖東 秀隆
創造浜松・国民民主党浜松

道路ネットワークの早期整備を

質問 阿蔵船明線と現道を接続する考えは。

答弁 都市計画道路阿蔵船明線は、阿蔵山産業用地内の約540mを整備中であり、計画そのものの先の区間は、現道の山王曲り線と平面上交差し、国道152号に接続しているため、現道との接続により、暫定的な道路ネットワークの構築が図られると考えている。一方、阿蔵山の北側斜面は急な下り勾配であるため、縦断勾配の基準などに照らし、現道への接続可能性の確認が必要であり、7年度に実施している



一部で整備が進められている阿蔵船明線

※アセスメントツール：こともと家庭を深く理解するため、育ちや生活環境、家族状況などの情報を収集・分析し、適切な支援を考えるためのポイントを把握し理解するためのツール。

調査結果を踏まえ、今後の整備について検討していく。

今後、関係部局と調整し、道路ネットワーク機能の早期確保に向けた暫定整備の検討や整備を進める一方で、都市計画道路の整備を着実に進めていく。

その他の質問

- ① ふるさと納税返礼品で地域産業育成を
- ② 部活動の地域展開にコーディネートツール
- ③ アセスメントツールで障がい児の支援を



須藤 京子
自由民主党浜松

フェアトレード教育の充実を

質問 学校におけるフェアトレード教育の現状と今後は。

答弁 中学校の社会科では、地球的課題の解消に向けた国際社会における取組の一つとしてフェアトレードを取り上げ、家庭科では、エシカル消費の一つとしてフェアトレード商品の購入があることを学んでいる。また、発達支援学級では社会の中で自立した消費者となるよう指導している。このほか出前講座は、市内小中学校で年間40回程度実施され、回数は増加傾向にある。

フェアトレードを学ぶことは、生産者の生活、労働問題、環境への配慮についての理解を深め、消費行動を通じて何ができるかを考えることにつながるなど、教育的な意義があると考えており、今後も取組を推進していく。

その他の質問

- ① 高齢者活躍宣言事業所に求める体制は
- ② 退職した職員が復帰できるような取組を
- ③ 動物愛護週間やペット防災の取組は



ペット同行避難のパンフレット



柳川 樹一郎
自由民主党浜松

浜松道の駅構想の今後の見通しは

質問 篠原地区の開発は、県と市による活用推進協議会で議論されているが、浜松道の駅構想の見通しは。

答弁 浜松道の駅は、県の遠州灘海浜公園篠原地区の整備に伴い、にぎわい創出や集客の相乗効果が期待できる施設として整備を検討している。市場調査や民間提案公募において、道の駅は、単独でも事業成立は見込めるとの意見や、公園周辺のにぎわいを創出し、公園への民間投資につながるなどの意見があった。道の駅を公園に先行

して整備することは、県の公園整備に対する民間事業者の関心や投資意欲を高め、事業を前に進めることにつながるかと考え、県も理解を示している。道の駅の開設時期は未定だが、用地調査や事業者選定などを進めていく。

その他の質問

- ① 建設する新武道館の規模やコンセプトは
- ② 西鴨江台地地区工業団地に新産業集積を
- ③ 駅前再整備による中心市街地活性化を



商業施設や交通結節点機能が集積するJR浜松駅北口周辺

外国人排外主義に対する考えは



北島 定
日本共産党浜松市議団

質問 さきの国政選挙では外国人を敵視する排外主義が問題となったが、外国人との共生を目指す取組を進めている本市の考えは。

答弁 排外主義や差別的言動には、根拠があるとは言い難い情報によるものも見受けられ、本市が取り組んできた多文化共生の推進に反し、地域の成長と発展を阻む要因となる。本市では排外主義とは一線を画し、多文化共生都市ビジョンの下、外国人市民の文化的多様性を都市の活力に生かすまちづくりを推進

し、今後も高度外国人材の受入れを進めていく。外国人市民が安心・安全な暮らしを実感できる教育環境の整備や医療・福祉へのアクセス支援を充実させ、多様な人材が活躍できる社会の実現を目指していく。

その他の質問

- ①教育費の保護者負担軽減策の充実を
- ②元気はつらつ教室の廃止決定の撤回を
- ③浜北温水プール閉館原因の更なる究明を



閉館した浜北温水プール(浜名区平口)

人権と多様性を尊重し差別のない社会へ



鈴木 恵
浜松市政向上委員会

質問 7年4月に施行された浜松市人権を尊重し多様性を認め合う差別のない社会づくり推進条例への市長の思いは。

答弁 差別や誹謗中傷などの行為は個人の尊厳を深く傷つけるだけでなく、地域社会の活力を損なうことにつながるものと強い危機感を抱いている。

多様性を認め合う地域づくりは新たな価値を創造するなど、本市が持続的に発展する大きな推進力になると考えている。今回の条例制定により、人種や国

籍、性的指向など、あらゆる多様性をめぐる差別の禁止を明確に規定するとともに、市民・事業者・行政などの行動規範を示すことで、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる社会の実現を目指していきたいと考えている。

その他の質問

- ①気候変動対策に市民参画の促進を
- ②フリースクールなどの利用に経済支援を
- ③パラスポーツ推進のための環境整備を



パラスポーツ大会(ボッチャ競技)

天竜区特別委員会を設置しました

11月26日の議会改革検討会議において、新しく設置する特別委員会の内容がまとまり、12月17日の本会議で設置することが決定しました。この特別委員会では、広大な面積を抱え、過疎化が急速に進む天竜区を対象に、地域の課題や住民の声が届きやすくなる新たな仕組みについて協議します。

名 称：天竜区特別委員会

設置期間：令和8年1月1日～令和9年3月31日

付議事項：天竜区の実態に対応した議会の取組に関する事項

天竜区民と議会をつなぐ仕組みに関する事項

委 員：◎花井和夫、○齋藤和志、小黒啓子、湖東秀隆、鈴木真人、鈴木恵、戸田誠、平野岳子、藤田典良、山崎とし子

(◎は委員長、○は副委員長、委員の氏名は50音順に掲載)



はままつ 市議会だより

発行／浜松市議会 〒430-8652 浜松市中央区元城町103番地の2
編集／浜松市議会事務局 ☎053-457-2513
印刷／株式会社アブライズ



浜松市議会では、インターネットによる本会議・委員会のライブ中継と録画配信を行っています。
ぜひ御覧ください。



画面いっぱいに3頭の豹^{ひょう}が描かれ、斑点模様と豹たちの表情が強い印象を与える。稲垣仲静^{ちゅうせい}は1912（明治45）年京都市立美術工芸学校絵画科に入学。本作は卒業制作である。京都では1903（明治36）年、京都市記念動物園（現在の京都市動物園）が開園し、様々な動物^{せいのふ}を間近で見られるようになった。またその頃、美術工芸学校で教鞭を執る竹内栖鳳^{せいほう}が写生重視の絵画教育の方針を打ち出し、多くの学生が動物園で動物を写生し卒業制作の題材とした。本作も細密な描写から、豹を丹念に写生したことがうかがえる。動物園の当時の資料では、この頃飼育されていた豹の記録は1頭のみであることから、仲静はおそらく1頭を様々な角度から写生し、3頭として巧みに構成したのだろう。仲静はその後、京都市立絵画専門学校へ進学し在学中に第2回国画創作協会展で入選。京都画壇の有望新人として期待されながらも、急病により25歳で早逝した。本作は現存する数少ない仲静の作品の一つである。

紙上美術館 No.193



再生紙を使用しています



不要になればリサイクルへ

秋野不矩美術館ホームページ



特別展 京都市立芸術大学芸術資料館所蔵
「京都の日本画」―京都画壇の俊英たち―
1月24日（土）～ 3月8日（日）まで開催
開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
※月曜日は休館（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）

紙面に関するお問合せ
浜松市議会事務局
調査法制課
☎053-457-2513

今後の議会活動の予定									
〔2月〕									
5日	各常任委員会	大都市制度・行財政改革特別委員会	議会運営委員会	12日	議会運営委員会	19日	本会議（2月定例会開会・7年度関係議案上程）	20日	各常任委員会
20日	危機管理・交通政策特別委員会	25日	議会運営委員会	26日	本会議（7年度関係議案採決・8年度関係議案上程・施政方針）	5日	議会運営委員会	6日	本会議（代表質問）
9日	本会議（一般質問）	10日	本会議（一般質問）	11日	各常任委員会	12日	各常任委員会	17日	地方創生特別委員会
19日	議会運営委員会	23日	本会議（8年度関係議案採決・2月定例会閉会）						